

2022年度一般選抜前期A日程（1月25日実施）

# 日 本 史 問 題

（1 ページ～15ページ）

**I**

次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

〔1〕 3世紀中ごろ以降、西日本の各地に古墳が出現した。出現期の古墳は、形状や埋葬施設、副葬品に共通性があることから、古墳の形成に先立ち広範な政治連合が成立していたと考えられており、これをヤマト政権と呼んでいる。

6世紀のヤマト政権は大王を中心とする支配体制を強化し、その過程で大王家と結んだ蘇我氏が台頭した。6世紀末に即位した推古天皇（大王）のもとでは、蘇我馬子と厩戸王（厩戸皇子・聖徳太子）が協力して政治を運営し、南北朝を統一した隋との交渉に力を入れた。

〔2〕 701年に完成した大宝律令で、律令制の統治の仕組みがほぼ整うことになった。中央には二官八省が置かれ、全国は畿内と七道に区分され、それぞれはさらに国・郡・里へと区分された。8世紀の奈良時代には、藤原氏が台頭する一方で、政変や疫病によりたびたび政権が動揺した。奈良時代の末には天智天皇の孫である光仁天皇が即位し、子の桓武天皇は政治の刷新に力を入れた。平安中期になり治安が悪化すると、地方では武士が台頭し、国司に反抗して反乱を起こす者もいた。

〔3〕 源頼朝は、1180年に以仁王の令旨を奉じて伊豆で挙兵し、のちに鎌倉に拠点をかまえた。頼朝は平氏滅亡後には守護・地頭の設置を認められ、1192年には征夷大將軍の宣下をうけて、鎌倉幕府が名実ともに成立した。頼朝の死後、北条氏が台頭するなかで、3代將軍源実朝が暗殺された。これを機に朝廷から倒幕の命が下されたが、東国の武士の大多数が幕府方についたため、幕府の圧勝に終わった。3代執権となった北条泰時は、乱後の訴訟に対応するため、御成敗式目を定めた。

鎌倉時代の初めには、源平の争乱により焼失した奈良の諸寺院の復興事業がおこなわれ、重源らの努力で東大寺が再建された。Aの様式を伝える南大門には、運慶・快慶らの合作による金剛力士像が、迫力あふれる表情とポーズで参拝する者を迎えている。

〔4〕 鎌倉時代の末期、幕府では得宗専制が進み、御家人たちの不満が拡大した。まもなく鎌倉幕府は後醍醐天皇の挙兵とそれにとまなう内乱により滅亡した。天皇親政を進めた建武政権は短期間で崩壊し、足利尊氏による新たな武家政権が樹立された。南北朝の動乱をへて、3代將軍足利義満の時代になると国内政治が安定する一方、対外的には15世紀の中ごろまでに周辺諸国や地域との交渉も進展した。

応仁の乱後には中央の文化が地方に普及し、浄土真宗の **B** が越前国吉崎や山城国山科<sup>(11)</sup>を拠点に布教活動をおこない、全国に教勢を拡大した。一方、応仁の乱に始まる戦国の争乱の中から、各地に戦国大名が登場した。

問 1 —— 線 (1) に関連して、古墳時代の動向や古墳文化について述べた文として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。 **A**

- ① 大仙陵古墳（仁徳天皇陵古墳）に代表される前期の大型古墳は、横穴式石室をもつものが多い。
- ② 中期古墳では、副葬品に占める武器や武具の割合が高くなる傾向がある。
- ③ 古墳時代後期における倭の朝鮮半島での活動の一端は、好太王碑文に記されている。
- ④ 終末期には前方後円墳が築造されなくなり、全国的に八角墳が造られるようになった。

問 2 —— 線 (2) に関連して、隋との交渉や大陸文化の導入について述べた文として、最も不適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。 **I**

- ① 蘇我馬子は飛鳥寺を、舒明天皇は百濟大寺を創建した。
- ② 遣隋使が持参した国書では、倭国は隋に臣属する姿勢をとらなかった。
- ③ 遣隋使に同行して留学した旻は、乙巳の変後の政権で国博士になった。
- ④ 隋からは観勒や曇徴が来日し、中国の学術を伝えた。

問 3 —— 線 (3) に関連して、畿内・七道と、そこに含まれる国の組み合わせとして、最も不適当なものを、次のうちから1つ選び、番号をマークしなさい。 **ウ**

- ① 東山道 — 近江国      ② 北陸道 — 越前国      ③ 畿内 — 摂津国
- ④ 西海道 — 土佐国      ⑤ 東海道 — 駿河国

問 4 —— 線 (4) に関連して、8世紀に起きたできごとを年代の早い順に並べた場合、4番目に当たるものを選び、番号をマークしなさい。 **エ**

- ① 恵美押勝の乱
- ② 長屋王の変
- ③ 橘奈良麻呂の変
- ④ 藤原広嗣の乱
- ⑤ 国分寺建立の詔の発布

問5 —— 線(5)に関連して、次の史料は、桓武朝の終りころの805年におこなわれた、徳政相論と呼ばれる議論について記したものである。この史料について述べた文として、最も適当なものを、下の選択肢の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

オ

…勅<sup>ちよく</sup>有りて、参議<sup>う</sup>右衛士<sup>えじ</sup>督<sup>のかみ</sup>従四位下藤原朝臣<sup>あつぐ</sup>緒嗣<sup>すかの</sup>と参議左大弁正四位下菅野朝臣<sup>まみち</sup>真道<sup>まみち</sup>とをして、天下の徳政を相論<sup>そうろん</sup>せしむ。時に緒嗣、議して云く、「方今、天下の苦しむ所は軍事と造作となり。此の両事を<sup>とど</sup>停めば百姓安んぜむ」と。真道、異議を確執<sup>あ</sup>して肯<sup>あ</sup>えて聴<sup>き</sup>かず。帝、緒嗣の議を善<sup>よ</sup>しとし、即ち停廢<sup>あ</sup>に従ふ。(日本後紀)

- ① ここで言う「徳政」とは、租税の債務を破棄することである。
- ② ここで言う「造作」とは、長岡京の造営事業を指す。
- ③ この「軍事」の過程で、鎮守府が多賀城から胆沢城へと移転した。
- ④ 「軍事」を停止した結果、兵士に代えて健児を採用することにした。

問6 —— 線(6)に関連して、武士の台頭について述べた文として、最も**不適当な**ものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

カ

- ① 地方での群盗・海賊の横行に対し、朝廷は滝口の武者を任命し取り締まった。
- ② 平将門は関東の諸国を制圧し、みずから新皇と称した。
- ③ 藤原純友は、瀬戸内海<sup>瀬戸内海</sup>の海賊を率いて挙兵し、大宰府を攻撃した。
- ④ 藤原隆家は、九州の武士を率いて、侵入してきた刀伊を撃退した。

問7 —— 線(7)に関連して、鎌倉幕府の機関について述べた文として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

キ

- ① 北条時宗は、文永の役の直後に、異国警固番役を強化するために鎮西探題をおいた。
- ② 北条義時は、承久の乱後、六波羅探題として京に駐留した。
- ③ 問注所の初代執事には三善康信が就任した。
- ④ 北条時頼は、新たに評定衆を任命し、御家人の所領に関する訴訟を担当させた。

問8 —— 線(8)に関連して、御成敗式目とその後の武家法の説明について述べた文として、最も**不適当な**ものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。 ク

- ① 建武以来追加とは、御成敗式目を継承した室町幕府が建武年間以降に追加制定した法令をさす。
- ② 建武式目は、幕府の所在地や当面の政治方針を答申したものである。
- ③ 御成敗式目が施行されたのちも、朝廷の公家法や荘園領主の定めた本所法は効力を保った。
- ④ 御成敗式目は、公家社会ならびに武家社会の慣習・道徳である道理に基づいて定められた。

問9 空欄 A に入る建築様式として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。 ケ

- ① 大仏様      ② 禅宗様      ③ 折衷様      ④ 和様

問10 —— 線(9)に関連して、後醍醐天皇に呼応して挙兵し、倒幕へと導いた人物として、最も**不適当な**ものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。 コ

- ① 護良親王      ② 赤松則村(円心)      ③ 楠木正成      ④ 新田義貞
- ⑤ 長崎高資

問11 —— 線(10)に関連して、このころの東アジアの周辺諸国・地域の動向を述べた文として、最も**不適当な**ものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。 サ

- ① 李成桂が朝鮮を建国し、日朝間に国交がひらかれた。
- ② 日本の渡航船が入港を認められた朝鮮の三浦には、交易のための倭館が置かれた。
- ③ 尚巴志が琉球を統一し、首里に王府をかまえた。
- ④ 津軽を拠点とする蠣崎(松前)氏の支配下にあった和人が渡島半島に進出し、館を築いた。

問12 —— 線(11)に関連して、応仁の乱後の政治や社会について述べた文として、最も**不適当な**ものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。 シ

- ① 加賀では一向一揆が起り、守護の畠山氏を国外に追放した。
- ② 有力守護が在京して幕政に参加する体制が崩壊した。
- ③ 南山城地方では国一揆が勃発し、8年にわたる自治支配をおこなった。
- ④ 地方では商品の流通が活発化し、六斎市が一般化した。

問13 空欄 **B** に入る人名として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

**ス**

- ① 一遍      ② 親鸞      ③ 日親      ④ 顕如      ⑤ 蓮如

## II

次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

〔1〕 室町幕府の権力が衰え、全国各地には実力で分国（領国）を統治する戦国大名がひしめき合うなかで、織田信長は越前を拠点とした **A** を滅ぼすなど、支配領域を拡大していったが、家臣の明智光秀の謀反により没した。しかし、光秀も同じく信長の家臣であった羽柴（豊臣）秀吉との争いに敗れ、秀吉が信長の事実上の後継者として全国統一を進めていった。信長<sup>(1)</sup>や秀吉がおこなったさまざまな政策は、続く江戸幕府にも影響を与えた。

〔2〕 17世紀に入り、江戸幕府や諸藩は、財政基盤の強化のため、大規模な新田開発などの農業奨励策をおこなった。また、都市部の人口が増加していくにつれて、各地では商品作物の栽培<sup>(2)</sup>が盛んになったほか、林業や水産業も発展した。こうした諸産業の展開の背景には、宮崎安貞が著した『**B**』<sup>(3)</sup>のような書物の普及も影響していた。

〔3〕 江戸時代初期、特に寛永期の頃までは、数寄屋造の建築物<sup>(4)</sup>がつくられるなど、桃山文化の影響が色濃く残った。やがて幕府政治がいわゆる武断主義から文治主義へと転換され、国内経済が大きく発展していくと、文化のあり様にも変化があらわれ、元禄期を中心に新たな文化<sup>(5)</sup>が形成されていった。

〔4〕 11代将軍徳川家斉のもとで新たに老中首座となった松平定信は、都市部や農村部で困窮<sup>(6)</sup>する民衆への救済策を打ち出した。また、旗本・御家人の中には、**C** に対して債務を累積させている者が多かったため、定信は棄捐令によって債務の軽減をはかった。こうした政策は一定の効果をあげたが、他方で厳しい統制策も同時におこなったため、人々からの反発を招き、その心情が川柳や狂歌<sup>(7)</sup>によってあらわされた。

〔5〕 18世紀末にロシア船が日本近海を航行する姿が見られるようになると、幕府は蝦夷地やその周辺部での探査<sup>(8)</sup>をたびたびおこない、ロシアの動きに対応した。ロシア船の他にイギリス船やアメリカ船も日本へ接近したが、幕府は外国船に対しさまざまな対策をとった。一方、国内では諸外国との通商貿易論<sup>(9)</sup>を唱える者も現れた。<sup>(10)</sup>

問1 空欄 **A** に入る人名として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

**A**

- ① 毛利輝元      ② 武田勝頼      ③ 長宗我部元親      ④ 朝倉義景  
⑤ 高津義久

問2 〃 線(1)に関連して、信長や秀吉がおこなった政策について述べた文として、最も不適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

**I**

- ① 信長は、城下町に楽市令を出し、商工業者の自由な営業活動を認めた。  
② 信長は、分国内の土地調査のため、指出検地をおこなった。  
③ 秀吉は、主要な鉱山を直轄化し、天正大判を鑄造した。  
④ 秀吉は、新たな土地の価値基準として、貫高を導入した。

問3 〃 線(2)に関連して、特に阿波で盛んに栽培された商品作物として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

**U**

- ① 藍      ② 茶      ③ 紅花      ④ 漆      ⑤ たばこ

問4 〃 線(3)に関連して、江戸時代の林業や水産業について述べた文として、最も不適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

**E**

- ① 干し鮑やいりこなどは、俵物としてオランダに輸出された。  
② 木曾の檜や秋田の杉は、良質な材木として有名になった。  
③ 鰯やニシンが干鰯やメ粕に加工され、肥料として用いられた。  
④ 土佐では、鰹漁のほか、捕鯨も盛んにおこなわれた。

問5 空欄 **B** に入る書物名として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

**O**

- ① 大和本草      ② 農業全書      ③ 庶物類纂      ④ 塵劫記  
⑤ 広益国産考

問6 —— 線(4)に関連して、数寄屋造の代表的な建築物として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

カ

①

「姫路城」の  
写真を掲載

②

「日光東照宮陽明門」の  
写真を掲載

③

「都久夫須麻神社本殿」の  
写真を掲載

④

「桂離宮」の  
写真を掲載

⑤

「円覚寺舍利殿」の  
写真を掲載

問7 —— 線(5)に関連して、元禄文化について述べた文として、最も不適當なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

キ

- ① 松尾芭蕉は、俳諧紀行文である『奥の細道』を著した。
- ② 本阿弥光悦は、『舟橋蒔絵硯箱』などの作品を残した。
- ③ 渋川春海(安井算哲)によって貞享暦がつけられた。
- ④ 井原西鶴は、『好色一代男』などの浮世草子を著した。

問8 —— 線(6)に関連して、松平定信がおこなった都市・農村政策について述べた文として、最も**不適當なもの**を、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ク

- ① 農村部などに、飢饉対策として社倉・義倉をつくらせた。
- ② 江戸の無宿人を人足寄場に集め、さまざまな仕事をおこなわせた。
- ③ 江戸の町人に対し、町入用を節約して積み立てするよう求めた。
- ④ 関東の農村部では、寄場組合が作られ、秩序の維持をはかった。

問9 空欄 **C** に入る語として、最も適當なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ケ

- ① 問屋場      ② 掛屋      ③ 札差      ④ 蔵元      ⑤ 在郷商人

問10 —— 線(7)に関連して、この時期の改革を風刺した川柳・狂歌として、最も適當なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

コ

- ① 白河の岸打波きしうつに引換ひきかえて浜松風はげの音の烈しさ
- ② 世の中に蚊かほどうるさきものはなし ぶんぶといふて夜もねられず
- ③ 役人の子こはにぎにぎを能く覚え
- ④ 旗本に今ぞ淋さびしさまさりけり 御金もとらで暮すと思へば

問11 —— 線(8)に関連して、江戸時代の蝦夷地やその周辺部に関する出来事について述べた文として最も適當なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

サ

- ① 間宮林蔵が択捉島に「大日本恵登呂府」の標柱を立てた。
- ② 近藤重蔵が樺太とその対岸を探検した。
- ③ 松前藩で場所請負制度が導入された。
- ④ アイヌの首長であるコシャマインが蜂起した。

問12 —— 線(9)に関連して、江戸幕府による諸外国への対応について述べた文を年代の早い順に並べた場合、3番目に当たるものを選び、番号をマークしなさい。

シ

- ① ロシア使節ラクスマンから大黒屋光太夫を引き渡された。
- ② イギリス船フェートン号に対し薪水や食料を与えた。
- ③ オランダ国王から幕府に送られた開国勧告を拒否した。
- ④ アメリカ船モリソン号からの通商要求を拒否した。

問13 —— 線(10)に関連して、『経世秘策』を著し、諸外国との交易を主張した人物として、最も適當なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ス

- ① 竹内式部      ② 志筑忠雄      ③ 本多利明      ④ 緒方洪庵
- ⑤ 高橋景保

### Ⅲ

次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

〔1〕 明治新政府の近代化政策である徴兵制や学制、解放令、地租改正などは反発をよび、農民による新政反対一揆が頻発した。一揆が士族反乱と結びつくことを恐れた政府は、1877年に地租の税率を地価の **A** <sup>(1)</sup> に引き下げたため、農民一揆はいくぶん鎮静化した。一方、国会開設を求める政治運動も始まっており、政府は1875年には大阪会議 <sup>(2)</sup> をひらいて、時間をかけた立憲制への移行をはかった。

〔2〕 日清戦争後、明治政府は清国からの賠償金をもとに戦後経営に取り組んだ。講和条約の締結直後に遼東半島の新領土をめぐりロシアなど三国の勸告を受け入れた経緯から、 **B** のスローガンにより国民の敵意をあおり、軍備拡張を計画した。一方、超然主義の立場をとっていた政府は、対外的緊張に対応する軍拡予算の確保のため政党を無視できなくなり、政党も藩閥官僚と妥協するようになった <sup>(3)</sup>。

〔3〕 日露戦争 <sup>(4)</sup> 後、政府は鉄鋼の増産をめざし、官営の製鉄所の拡張工事をおこなった。また、紡績業は国産の力織機の普及により輸出産業として成長し、製糸業では1909年に中国（清）を抜いて世界第1位の生糸輸出国となった。産業革命により重工業、軽工業ともに発展したが <sup>(5)</sup>、日本の国際収支は戦費や軍備拡張、多額の外債の利子で苦しい状況であった。

〔4〕 第一次世界大戦は連合国側の勝利に終わり、パリ講和会議 <sup>(6)</sup> においてヴェルサイユ条約が調印され、国際連盟の設立が決められた。これにより国際平和が保たれると思われたが、極東・太平洋地域における列国間の利害調整が必要となり、1921年にワシントン会議が開催された。この会議において日本はいくつかの条約を締結した。その結果成立したワシントン体制のもと、<sup>(7)</sup> 日本はアメリカ・イギリスとの協調外交 <sup>(8)</sup> を展開し、またソ連との関係改善 <sup>(9)</sup> に成功した。

〔5〕 日本の協調外交はその後瓦解し、軍部の台頭によって第二次世界大戦が引き起こされ、日本は敗戦を迎えた。1951年9月に調印されたサンフランシスコ平和条約と日米安全保障条約の発効後、政界の再編が進み、保守と革新の二つの勢力が対立する構図が明瞭となった。革新陣営の **C** は1955年2月の総選挙では改憲阻止に必要な3分の1の議席を確保した。一方、1950年に勃発した朝鮮戦争を契機として日本経済は急速に成長し、1950年代半ばから1973年まで高度経済成長 <sup>(10)</sup> が続いた。

問1 —— 線(1)に関連して、士族による新政府への抵抗について述べた文として、最も**不**適切なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ア

- ① 旧長州藩士で前参議の前原一誠が、山口の萩で反乱を起こした。
- ② 鹿児島の子族が、西郷隆盛を指導者として西南戦争を起こした。
- ③ 内務卿の大久保利通が、士族により暗殺された。
- ④ 佐賀の子族の指導者に迎えられた副島種臣が、政府に対して反乱を起こした。

問2 空欄 **A** に入る数字として、最も適切なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

イ

- ① 2%      ② 2.5%      ③ 3%      ④ 3.3%      ⑤ 4%

問3 —— 線(2)に関連して、この会議とこの会議後に政府側が実施したことについて述べた文として、最も**不**適切なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ウ

- ① 征韓論で下野した木戸孝允と、台湾出兵で下野した板垣退助が、会談に参加した。
- ② 政府側の代表として大久保利通が主導し、木戸と板垣は政府に復帰することになった。
- ③ 立法諮問機関である元老院と、最高裁判所にあたる大審院を設置した。
- ④ 政府を批判するものを処罰する讒謗律が制定された。

問4 空欄 **B** に入る語として、最も適切なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

エ

- ① 和衷協同      ② 民力休養      ③ 閥族打破      ④ 民族自決
- ⑤ 臥薪嘗胆

問5 —— 線(3)に関連して、日清戦争後の政治について述べた文として、最も**不**適切なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

オ

- ① 板垣退助は、第2次伊藤博文内閣に内相として入閣した。
- ② 第2次松方正義内閣は、進歩党との提携を進め、大隈重信を外相として入閣させた。
- ③ 第1次大隈重信内閣は、軍部大臣以外の大臣を憲政党出身者が占める、はじめての政党内閣を組織した。
- ④ 第2次山県有朋内閣は、立憲政友会との提携を進め、地租増徴案を通過させた。

問6 —— 線(4)に関連して、日露戦争後の経済や戦後経営の内容について述べた文として、最も不適切なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

カ

- ① 主要な私有鉄道が国有化された。
- ② 日本製鋼所が精度の高い旋盤の国産化に成功した。
- ③ 三井や三菱がコンツェルンを形成した。
- ④ 朝鮮や台湾からの米移入が増え、国内生産量も増加したが、国内の都市人口の増加などにより、米の需要は十分には満たせなかった。

問7 —— 線(5)に関連して、三菱の造船所ではストライキが起こり、高島炭鉱では労働環境について報道がなされたが、過酷な状況が続いていた。この造船所や炭鉱が位置する都市として最も適切なものを、次の地図の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

キ



問8 —— 線(6)に関連して、会議の首席全権として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ク

- ① 陸奥宗光      ② 小村寿太郎      ③ 西園寺公望      ④ 田中義一  
⑤ 幣原喜重郎

問9 —— 線(7)に関連して、ワシントン会議の際に結ばれた条約の内容を述べた文として、最も不適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ケ

- ① 中国の主権尊重・門戸開放・機会均等を規定した条約が結ばれた。  
② 太平洋諸島の領土・権益の相互尊重と平和的解決をめざす条約が結ばれた。  
③ 主力艦の保有比率を米・英・日・仏・伊の五大国間で取り決めた条約が結ばれた。  
④ 補助艦の保有比率を米・英・日の三国間で合意した条約が結ばれた。

問10 —— 線(8)に関連して、次の史料は、協調外交を展開した第1次若槻礼次郎内閣の施策を批判したものである。史料に関連する内容として、最も不適当なものを、下の選択肢の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

コ

現内閣ハ一銀行一商店ノ救済ニ熱心ナルモ、支那方面ノ我が居留民及対支貿易ニ付テハ何等施ス所ナク、唯々我等ノ耳ニ達スルモノハ、其ノ慘憺タル暴状ト、而シテ政府ガ弾圧手段ヲ用イテ、之等ノ報道ヲ新聞紙ニ掲載スルコトヲ禁止シタルコトナリ。…  
『伯爵伊東巳代治』

- ① 「一銀行」とは台湾銀行のことで、「一商店」とは鈴木商店のことである。  
② 緊急勅令案を枢密院が拒否したため、若槻内閣は総辞職に追い込まれた。  
③ この不況下で、日産・日窒などの新興財閥による産業支配が進んだ。  
④ 若槻内閣の外相幣原喜重郎の外交方針は軟弱外交と批判された。

問11 —— 線(9)に関連して、ソ連と締結したこの時期の条約とその内容として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

サ

- ① 日ソ共同宣言で、日ソ間の国交を正常化した。  
② ポーツマス条約で、戦争の終結と日本への南樺太の譲渡が決まった。  
③ 日ソ中立条約で、日ソの相互不可侵と、第三国との交戦の際の中立を約束した。  
④ 日ソ基本条約で、日ソ間の国交を樹立した。

問12 空欄 **C** に入る政党名として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

**シ**

- ① 日本社会党
- ② 日本民主党
- ③ 民主社会党
- ④ 日本共産党
- ⑤ 自由党

問13 〃 線 (10) に関連して、この時代の出来事について述べた文として、最も**不適當な**ものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

**ス**

- ① 池田勇人内閣は「国民所得倍増計画」を打ち出した。
- ② 電電公社・専売公社・国鉄がそれぞれNTT・JT・JRに民営化された。
- ③ 「三種の神器」が一般家庭に普及した。
- ④ 国民総生産（GNP）が資本主義諸国の中で世界第2位となった。